

平成29年年報 目次 (案)

I はじめに	
「医療事故調査・支援センター事業報告(平成29年年報)」の公表にあたって	
II 医療事故調査・支援センターの事業概要	
1.医療事故調査・支援センターの目的	
2.医療事故調査・支援センターの業務	
(1)医療事故調査・支援事業運営委員会(2回/年)	
(2)医療事故調査の実施に関する相談・支援	
(3)再発防止策を提案するための情報の分析及び普及啓発	
(4)センター調査	
(5)情報管理	
(6)研修の実施	
(7)普及・啓発の実施状況	
III 相談・医療事故報告等の現況	
1.集計方法について	
(1)医療事故報告による情報の収集	
(2)集計の考え方	
2.集計結果	
要約版	
数値版	
1.相談の状況	
2.医療事故報告(発生)の状況	
3.院内調査結果報告の状況	
4.センター調査の状況	
IV 資料	
資料1	再発防止委員会設置規程
資料2	再発防止委員会 委員名簿
資料3	専門分析部会設置規程
資料4	再発防止の検討及び普及啓発に関する実施要領
資料5	再発防止の検討及び普及啓発に関する概要
資料6	総合調査委員会設置規程
資料7	総合調査委員会 委員名簿
資料8	個別調査部会設置規程
資料9	センター調査に関する実施要領
資料10	センター調査の概要
資料11	センター調査の説明
資料12	センター調査協力学会一覧
資料13	医療機関の職員及び支援団体の職員向けの研修 受講者数/アンケート結果
資料14	医療事故調査・支援事業運営委員会規程
資料15	医療事故調査・支援事業運営委員会 委員名簿
資料16-a	医療事故報告票(新)
資料16-b	医療事故報告票(旧)
資料17-a	医療事故報告票・医療機関調査報告票 共通コード(新)
資料17-b	医療事故報告票・医療機関調査報告票 共通コード(旧)
資料18-a	医療機関調査報告票(新)
資料18-b	医療機関調査報告票(旧)
資料19	院内調査報告書フォーマット
資料20	事例相談用紙
V 付録	
付録1	医療事故の再発防止に向けた提言 第2号 急性肺血栓塞栓症に係る死亡事例の分析
付録2	医療事故の再発防止に向けた提言 第3号 (アナフィラキシーショック)
付録3	医療機関への「中心静脈穿刺に関する提言」アンケート調査(集計結果)
参考資料	
医療法(昭和23年法律第205号 抜粋)	
医療法施行規則の一部を改正する省令第100号(平成27年5月8日付改正後の医療法施行規則 抜粋)	
厚生労働省医政局長通知「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の一部の施行(医療事故調査制度)について」(平成27年5月8日医政発0508第1号)	
医療法施行規則の一部を改正する省令第117号(平成28年6月24日付改正後の医療法施行規則 抜粋)	
厚生労働省医政局総務課長通知「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行に伴う留意事項等について」(平成28年6月24日医政総発0624第1号)	
死体解剖保存法(昭和24年法律第204号)	
警察等が取り扱う死体の死因又は身元の調査等に関する法律(平成24年法律第34号 抜粋)	
医師法(昭和23年法律第201号 抜粋)	
刑法(明治40年法律第45号 抜粋)	

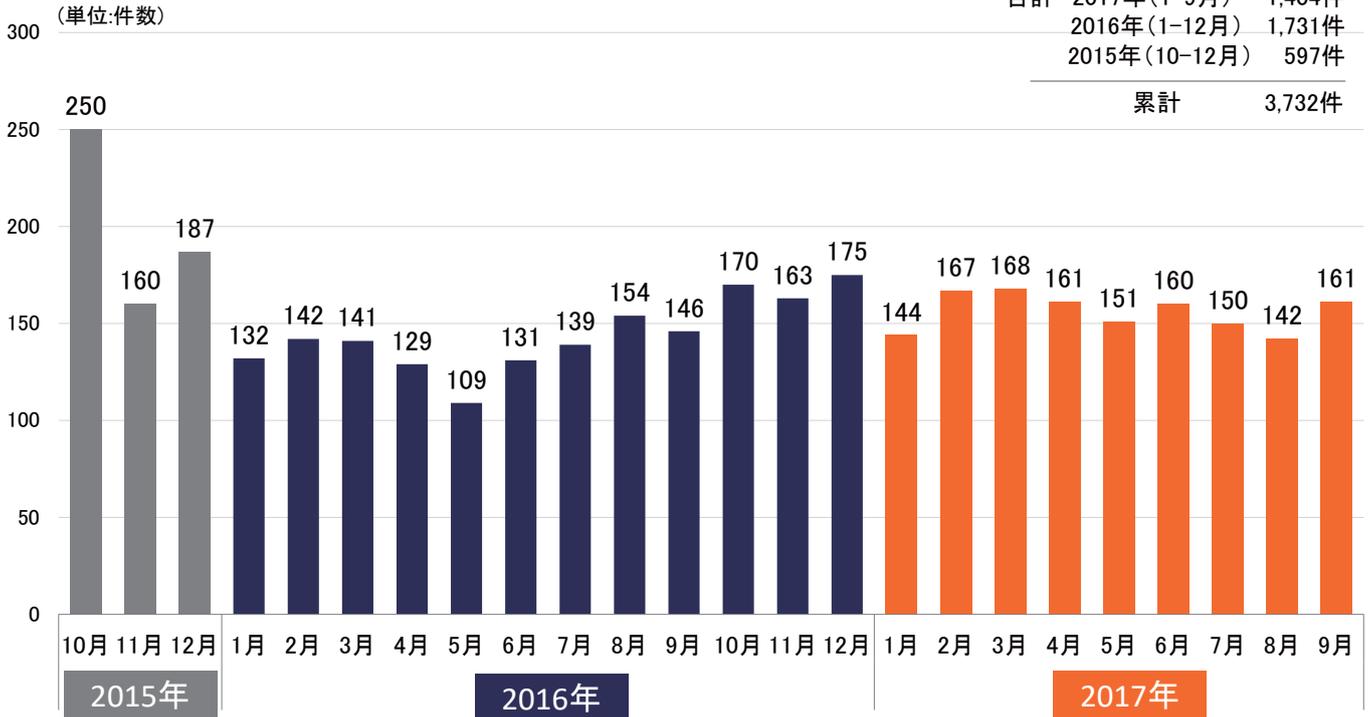
2017年 年報【要約版】(案)

2017年9月末までのデータで集計しています。

相談の状況

1. 相談件数の推移

合計	2017年(1-9月)	1,404件
	2016年(1-12月)	1,731件
	2015年(10-12月)	597件
	累計	3,732件



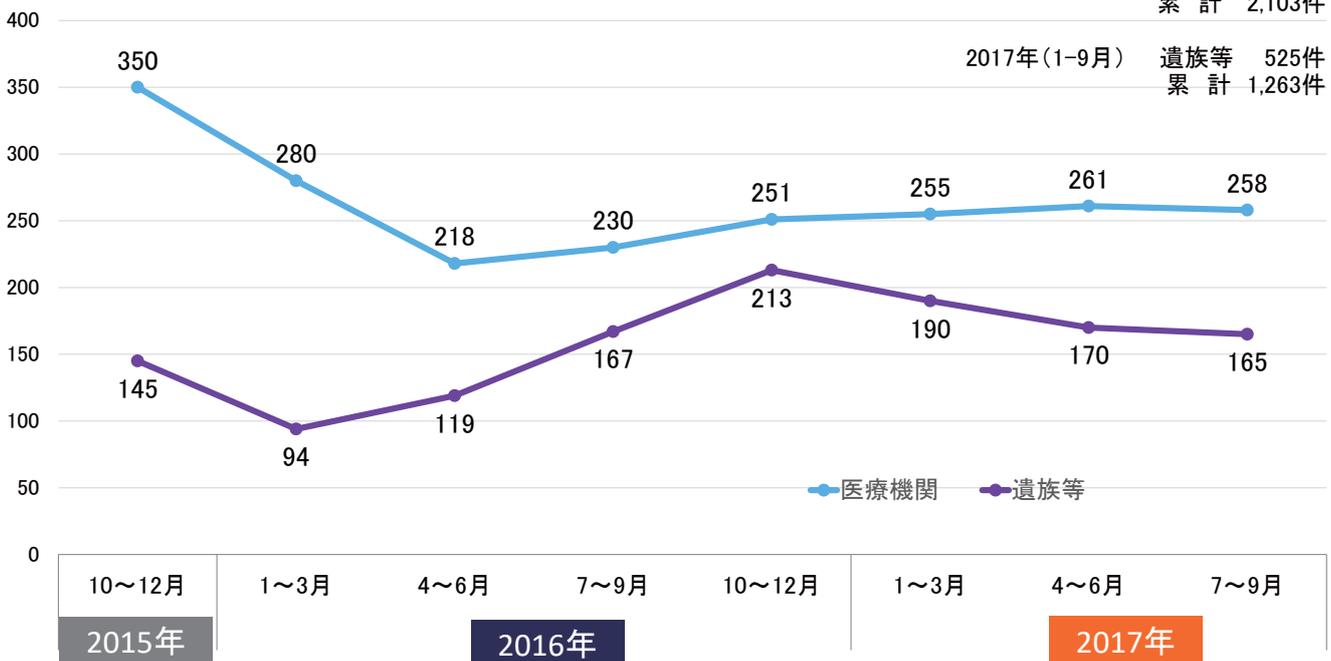
※相談手段の大半は電話であるが、それ以外に文書等が数件含まれる。

2. 相談者別件数の推移

(単位:件数)

2017年(1-9月)医療機関	774件
累計	2,103件

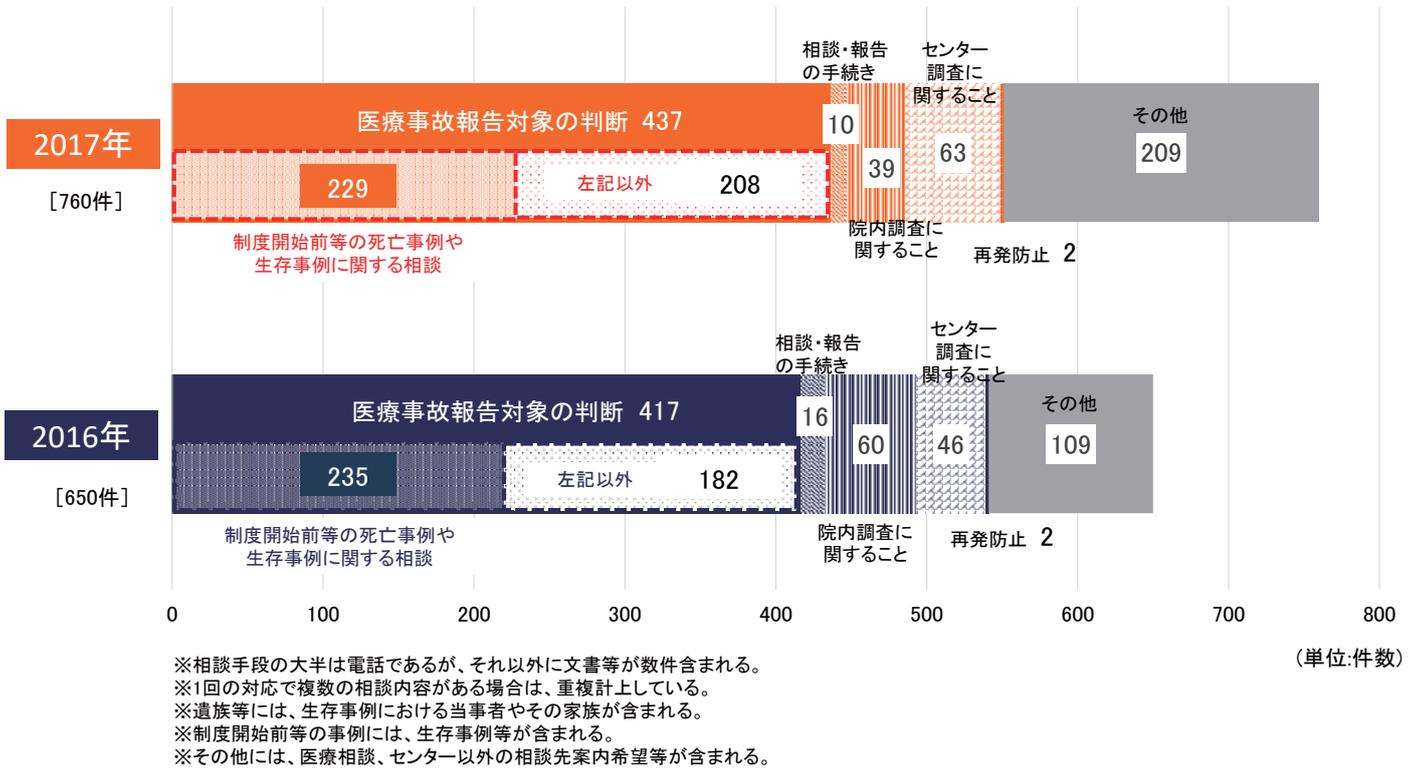
2017年(1-9月)遺族等	525件
累計	1,263件



※相談手段の大半は電話であるが、それ以外に文書等が数件含まれる。
 ※遺族等には、生存事例における当事者やその家族が含まれる。

3. 遺族等の相談内容

合計 2017年(1-9月) 760件
2016年(1-12月) 650件



医療事故調査・支援センター

4. 遺族からの求めに応じて医療機関へ伝達した件数

(単位:件数)

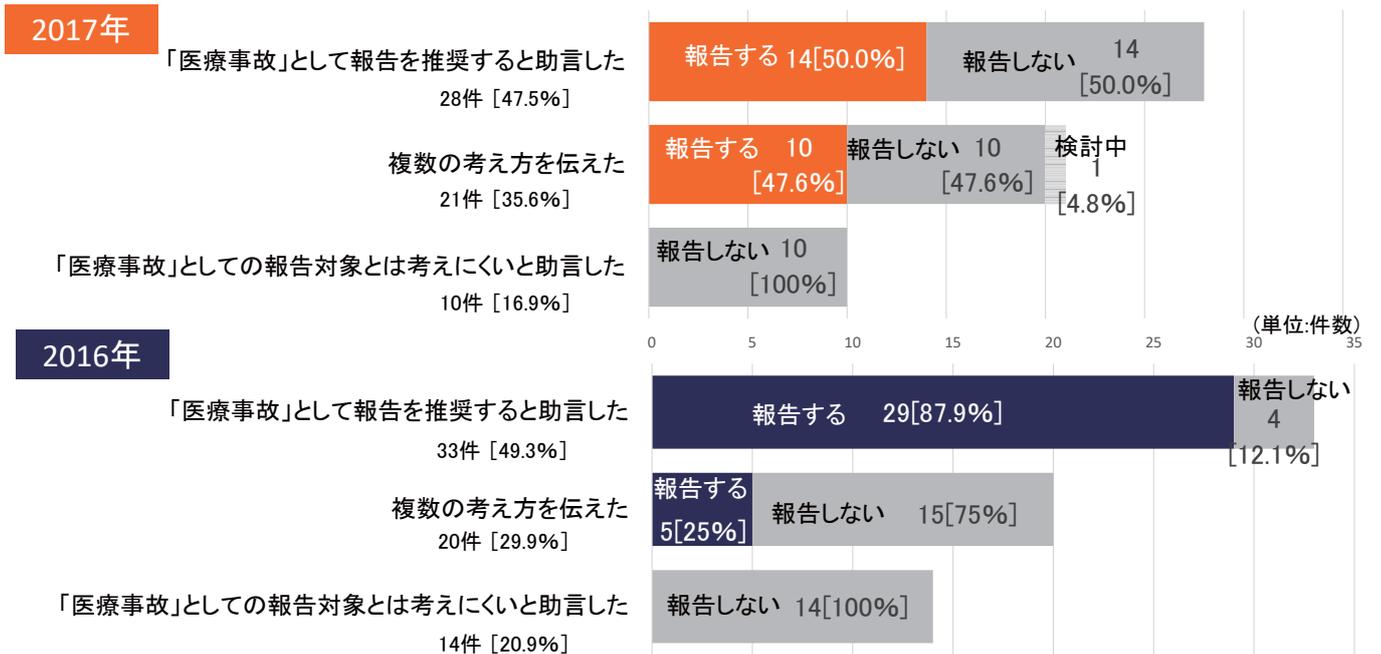
医療機関	2017年(1-9月)	2016年(7-12月)	合計
病院	12	12	24
診療所	1	2	3
助産所	0	0	0
合計	13	14	27

※医療機関への伝達は、厚生労働省医政局総務課長通知(平成28年6月24日医政総発0624第1号)「遺族等からの求めに応じて、相談の内容等を病院等の管理者に伝達すること」に基づく。

医療事故調査・支援センター

5. センター合議における助言内容および医療機関の判断

合計 2017年(1-9月) 59件
2016年(1-12月) 67件
(単位:件数)



※センター合議とは、医療機関が報告対象事例となるか迷う具体的事例について、複数名の医師、看護師で合議を行い、判断の視点や院内調査の際に確認が必要と思われる情報を助言するものである。
※助言を実施した1か月後に医療機関の判断の方向性について確認したものを集計している。
※割合については、小数点第2位を四捨五入したものであり合計が100.0にならないことがある。

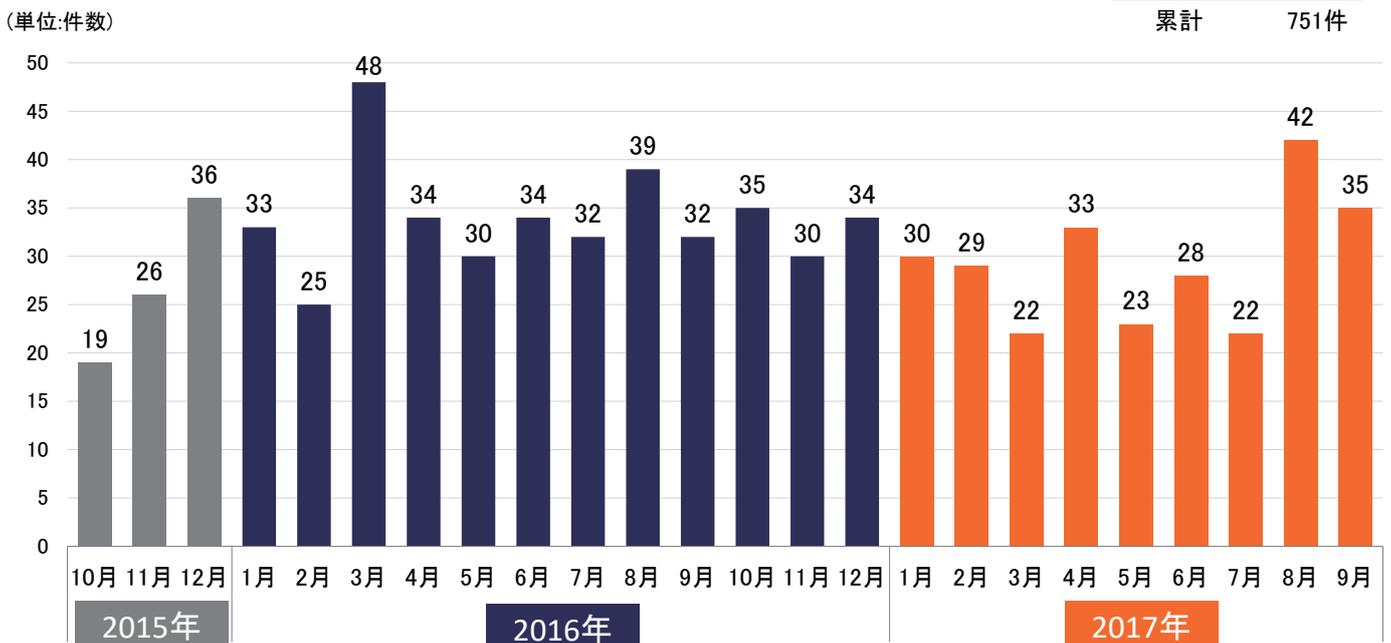
医療事故調査・支援センター

5

医療事故発生報告の状況

6. 医療事故発生報告件数の推移

合計 2017年(1-9月) 264件
2016年(1-12月) 406件
2015年(10-12月) 81件
累計 751件



医療事故調査・支援センター

6

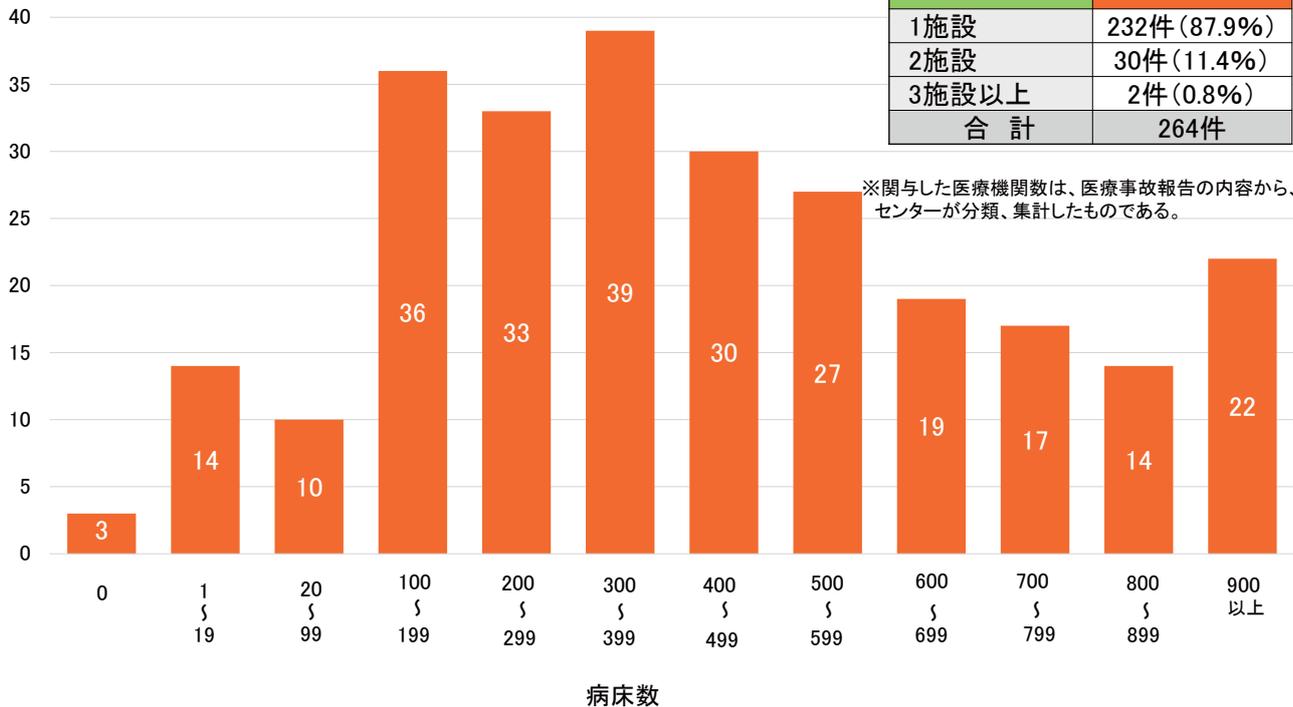
7.病床規模別医療事故発生報告件数

2017年

合計 2017年(1-9月) 264件

(単位:件数)

報告1事例に関与した医療機関数	2017年(1-9月)
1施設	232件(87.9%)
2施設	30件(11.4%)
3施設以上	2件(0.8%)
合計	264件



※関与した医療機関数は、医療事故報告の内容から、センターが分類、集計したものである。

医療事故調査・支援センター

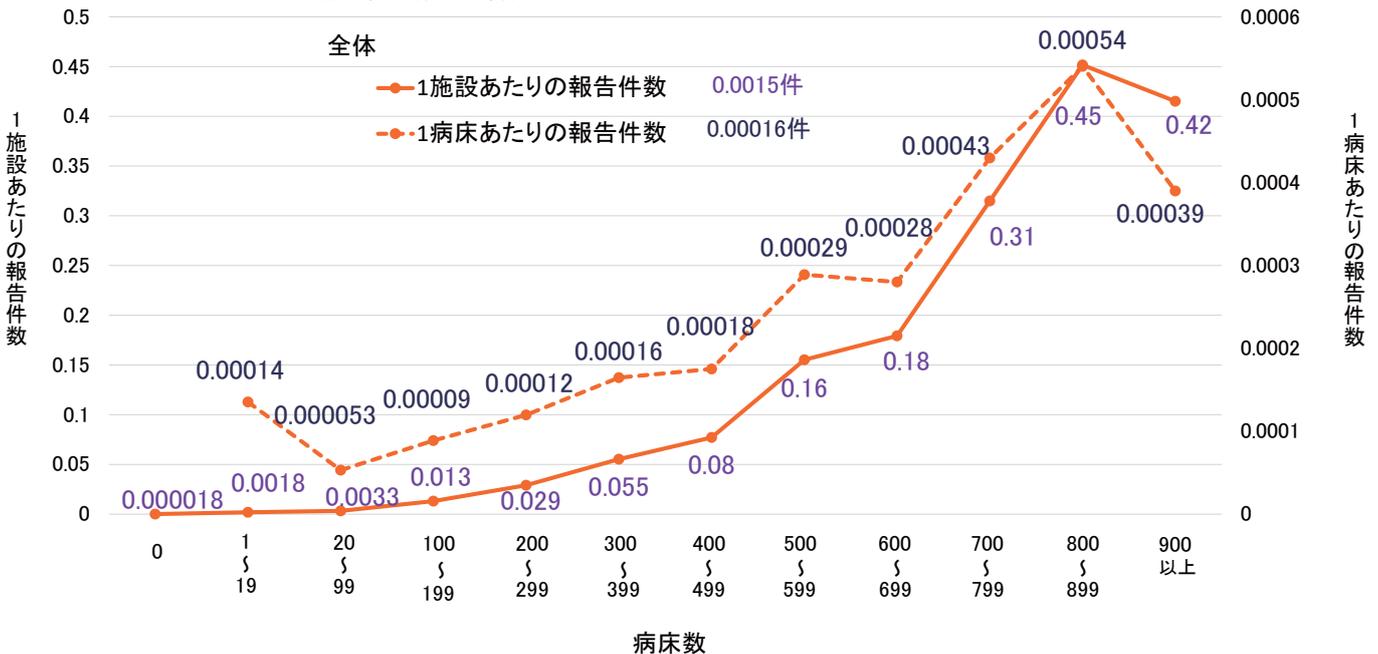
8.病床規模別1施設あたりおよび1病床あたりの医療事故発生報告件数

(単位:件数)

2017年

※2017年1~9月までの集計

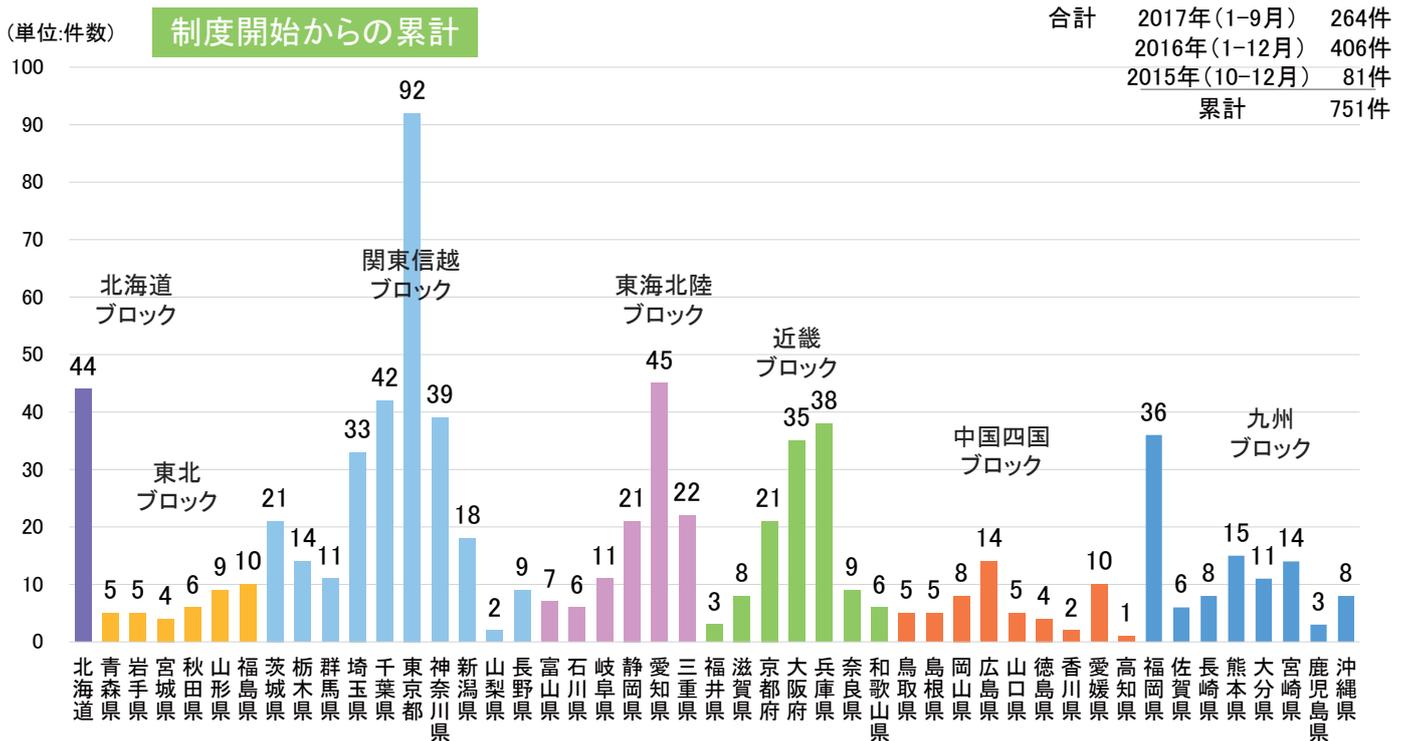
合計 2017年(1-9月) 264件



※「1施設あたりの報告件数」および「1病床あたりの報告件数」は、2017年1月~9月の報告件数/施設数および病床数として算出し、有効数字2桁で表示している。
 ※施設数及び病床数は、「平成28年医療施設調査」(厚生労働省) <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001191683>, <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001191684>に基づき算出している。

医療事故調査・支援センター

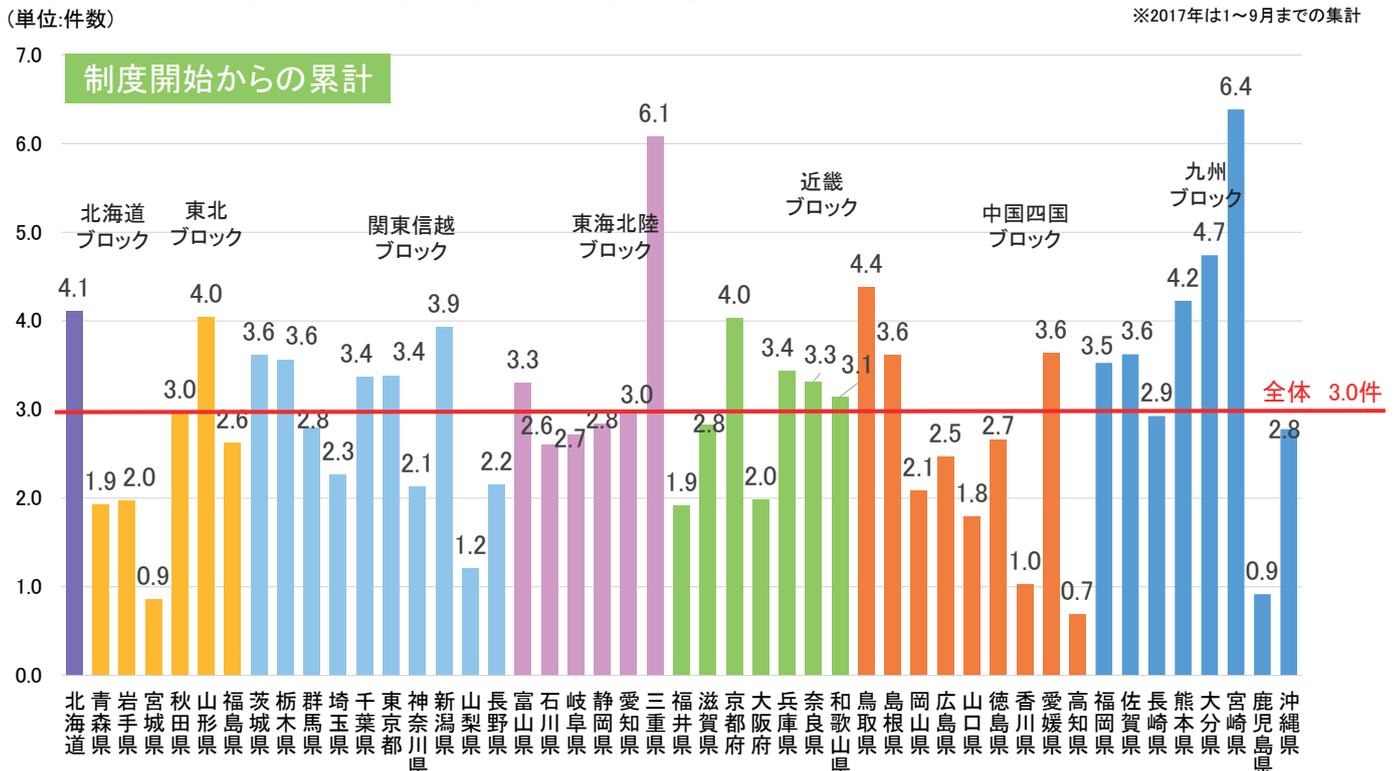
9. 都道府県別医療事故発生報告件数



医療事故調査・支援センター

9

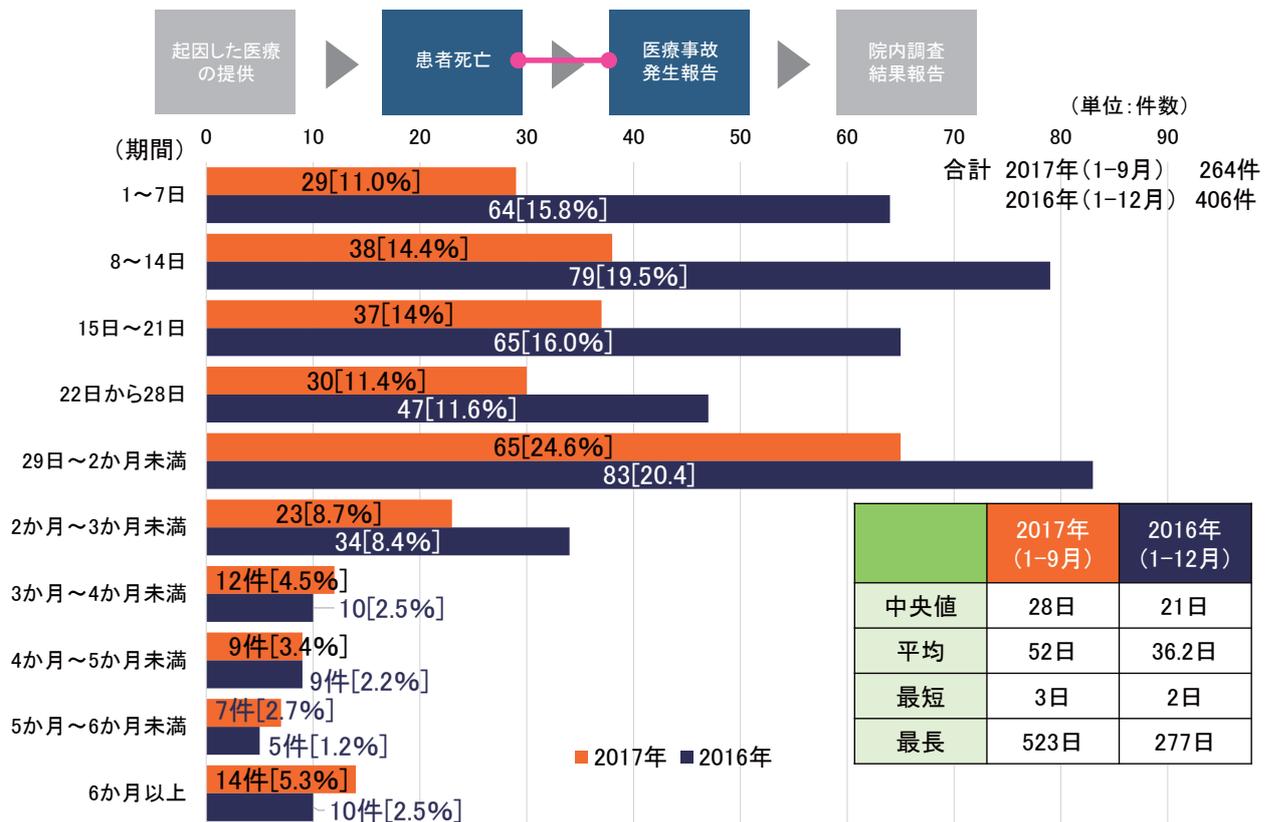
10. 都道府県別人口100万人あたりの医療事故発生報告件数[1年換算]



※人口100万人あたりの報告件数[1年換算]の算出については、医療事故報告件数の累計(2015年10月~2017年9月末まで)/2/人口(「平成28年人口推計」(総務省統計局)http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/List.do?lid=000001177743)×100万として算出している。

10

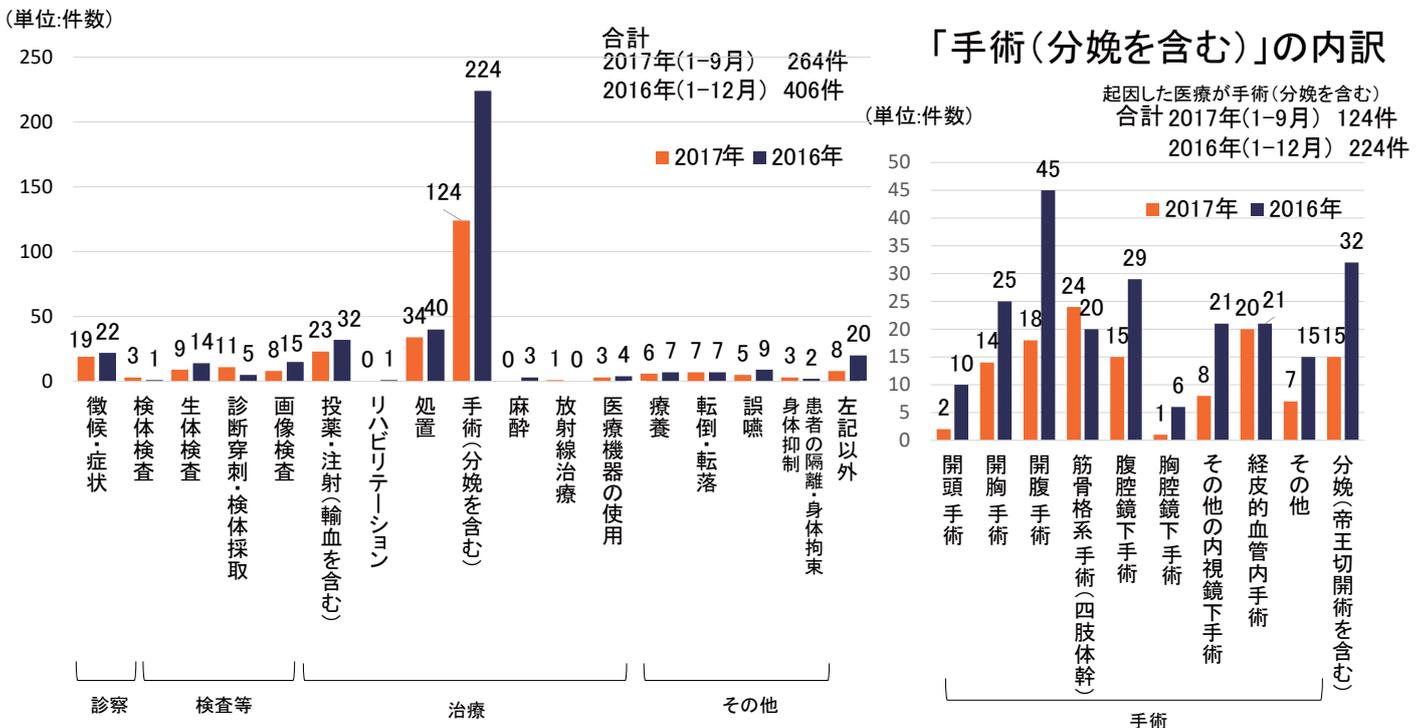
11. 患者死亡～医療事故発生報告までの期間



※1か月を30日として集計している。
 ※割合については、小数点第2位を四捨五入したものであり合計が100.0にならないことがある。

医療事故調査・支援センター

12. 起因した医療(疑いを含む)の分類別医療事故発生報告件数



※起因した医療の分類は、厚生労働省医政局長通知(平成27年5月8日医政発0508第1号)の別添「医療に起因する(疑いを含む)死亡又は死産の考え方」に基づき、医療事故報告の内容をセンターが分類、集計したものである。
 ※「左記以外」には、院内感染、原因不明の突然の心肺停止状態での発見等が含まれ、センターでは分類困難だったものである。

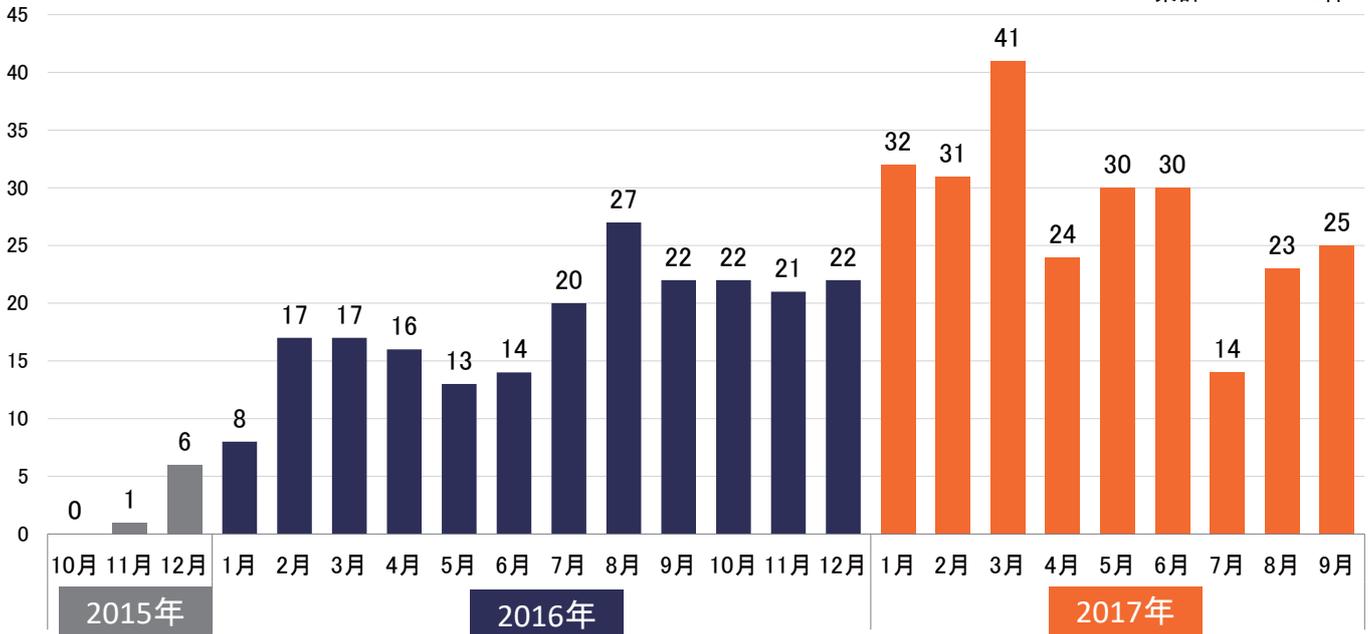
※その他には、気管切開術、ペースメーカー植込み術、口腔外科手術、ラジオ波焼灼術等が含まれる。

医療事故調査・支援センター

13. 院内調査結果報告件数の推移

合計 2017年(1-9月) 250件
 2016年(1-12月) 219件
 2015年(10-12月) 7件
 累計 476件

(単位:件数)

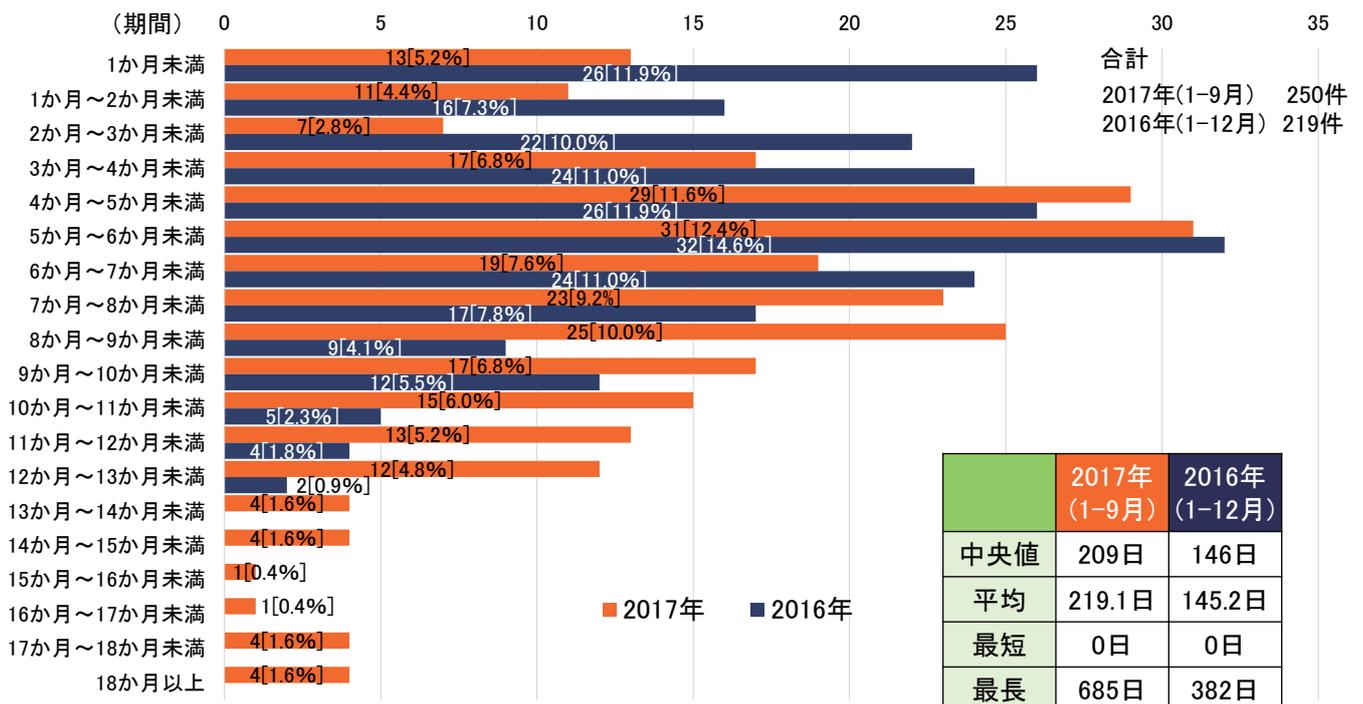


医療事故調査・支援センター

14. 医療事故発生報告から院内調査結果報告までの期間



(単位:件数)



合計 2017年(1-9月) 250件
 2016年(1-12月) 219件

	2017年(1-9月)	2016年(1-12月)
中央値	209日	146日
平均	219.1日	145.2日
最短	0日	0日
最長	685日	382日

※1か月を30日として集計している。
 ※割合については、小数点第2位を四捨五入したものであり合計が100.0にならないことがある。

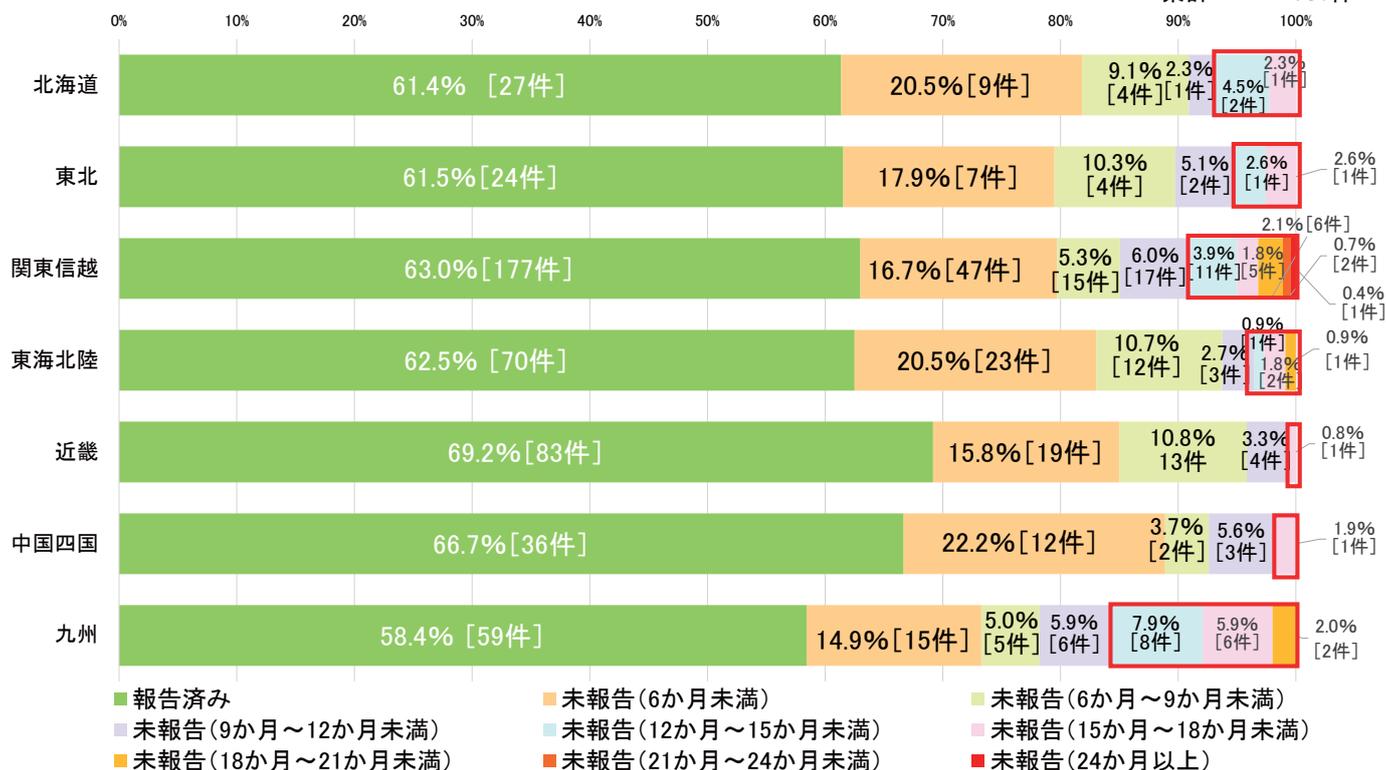
医療事故調査・支援センター

15.地域ブロック別院内調査結果の報告状況

医療事故発生報告件数 2017年(1-9月) 264件
 合計 2016年(1-12月)406件
 2015年(10-12月) 81件

制度開始からの累計

※2017年は1~9月までの集計 累計 751件



※この集計は、2015年10月~2017年9月末までの実績に基づく内容を示したものである。
 ※1か月を30日として集計している。

医療事故調査・支援センター

16.医療事故発生報告から12か月以上の期間を要している理由

医療事故発生報告件数 751件
 (重複計上)



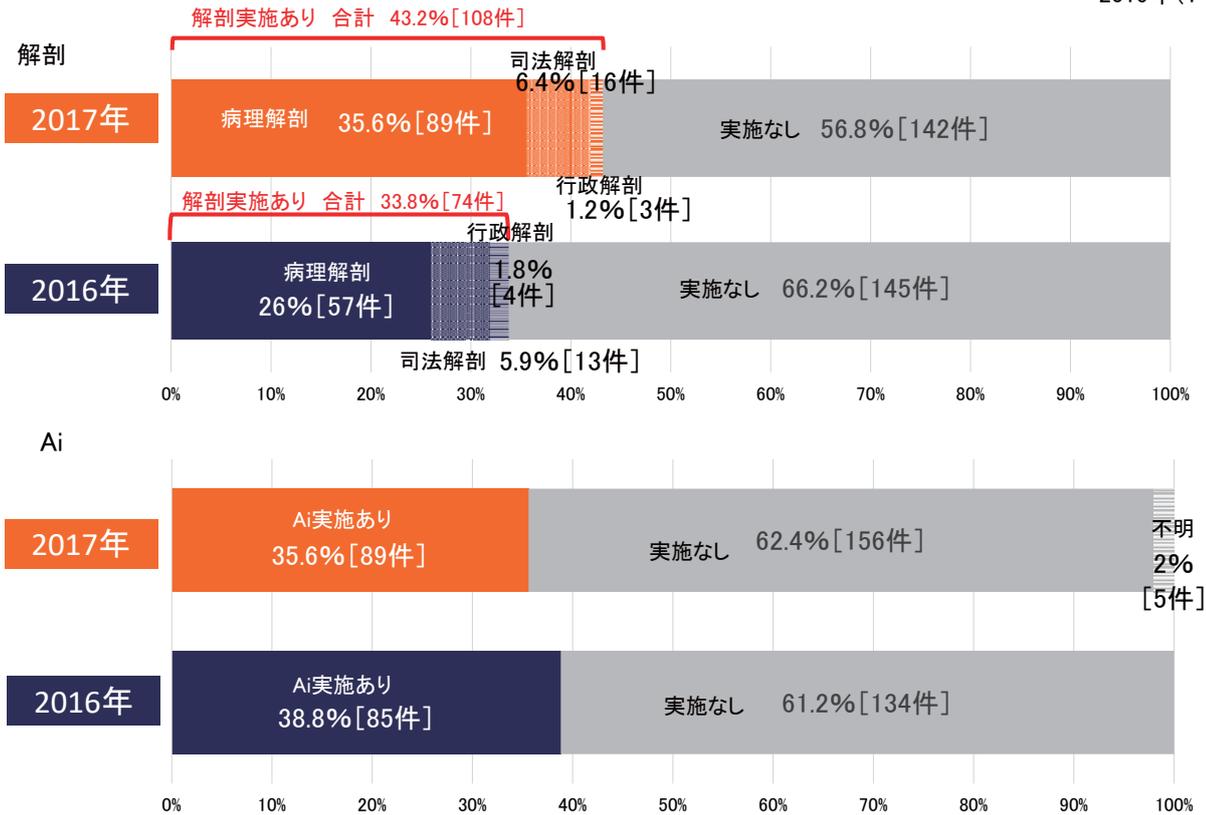
理由	件数
制度の理解不足	
解剖結果が出るまでに時間を要した	
外部委員の派遣までに時間を要した	
委員会開催のための日程調整に時間を要した	
調査検討に時間を要した(委員会を複数開催した等)	
報告書の作成に時間を要した	
遺族への調査結果の説明やその後の対応に時間を要した	
特に時間を要した要因はない	
その他	
合計	

※この集計は、2015年10月~2017年9月末までの実績に基づく内容を示したものである。
 ※1か月を30日として集計している。

※「医療事故発生報告から院内調査結果報告までの期間が12か月以上」であるもの●件と、「未報告のうち、医療事故発生報告からの経過期間が12か月以上」であるもの●件、合計●件について集計している。

17. 解剖とAiの実施件数

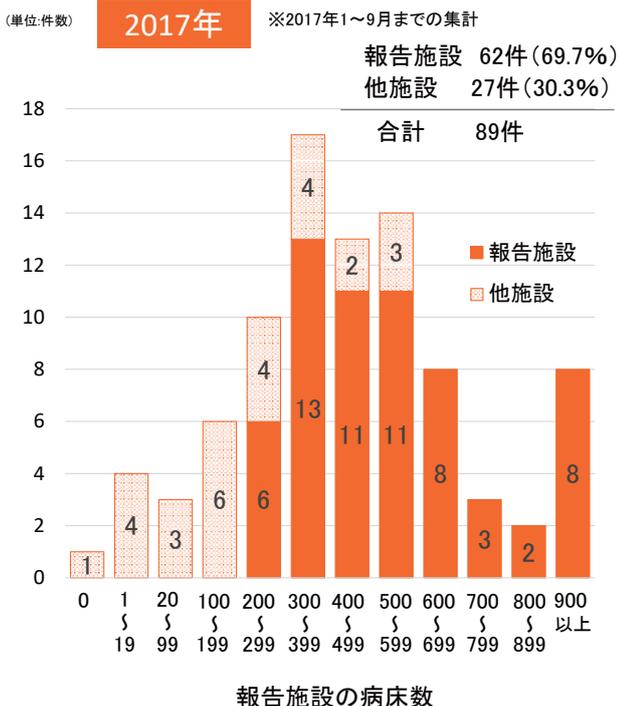
院内調査結果報告件数
 合計 2017年(1-9月) 250件
 2016年(1-12月) 219件



※院内調査結果報告書の記載内容及び医療機関への照会によりセンターが集計したものである。
 ※実施ありは、死亡前に撮影したCTをAiとして記載している場合を含む。
 ※割合については、小数点第2位を四捨五入したものであり合計が100.0にならないことがある。

18. 病床規模別の病理解剖およびAi実施状況

病理解剖



※病理解剖が実施されたものについて集計している。

Ai

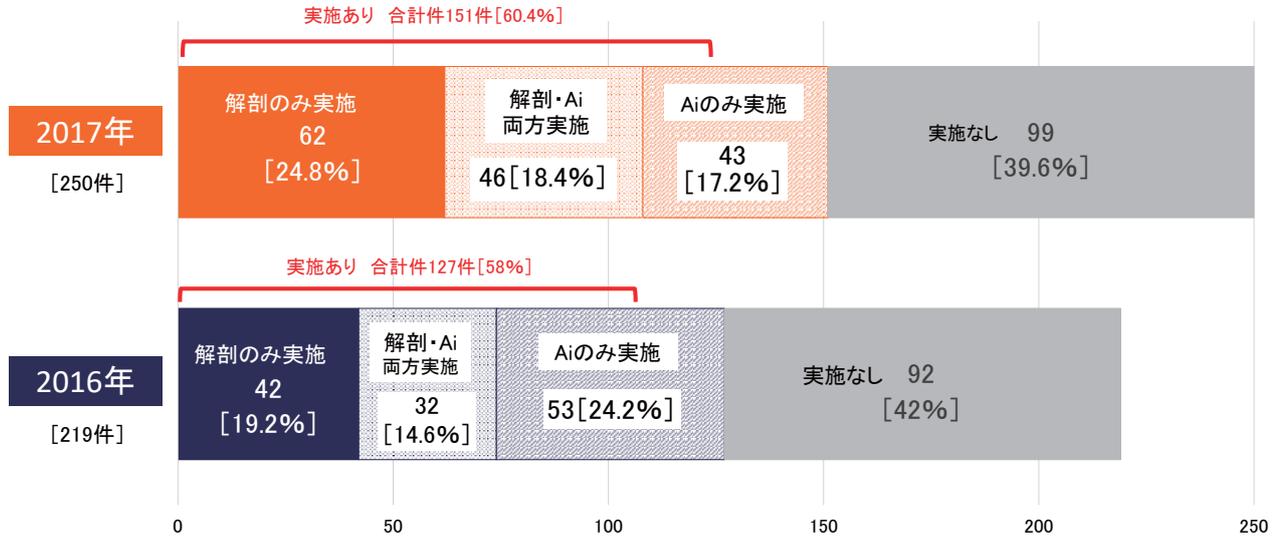


※Aiが実施されたものについて集計している。

19. 解剖とAiの実施状況の内訳

院内調査結果報告件数

合計 2017年(1-9月) 250件
2016年(1-12月) 219件



※院内調査結果報告書の記載内容及び医療機関への照会によりセンターが集計したものである。
※割合については、小数点第2位を四捨五入したものであり合計が100.0にならないことがある。

(単位:件数)

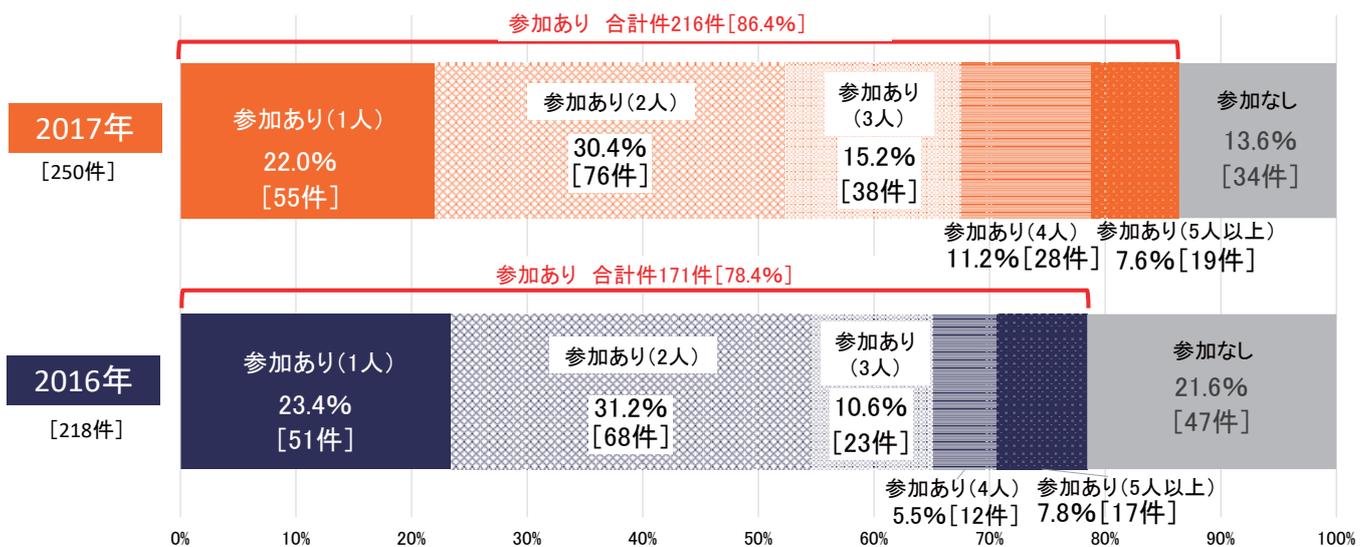
医療事故調査・支援センター

19

20. 外部委員の参加状況

院内調査結果報告件数

合計 2017年(1-9月) 250件
2016年(1-12月) 218件



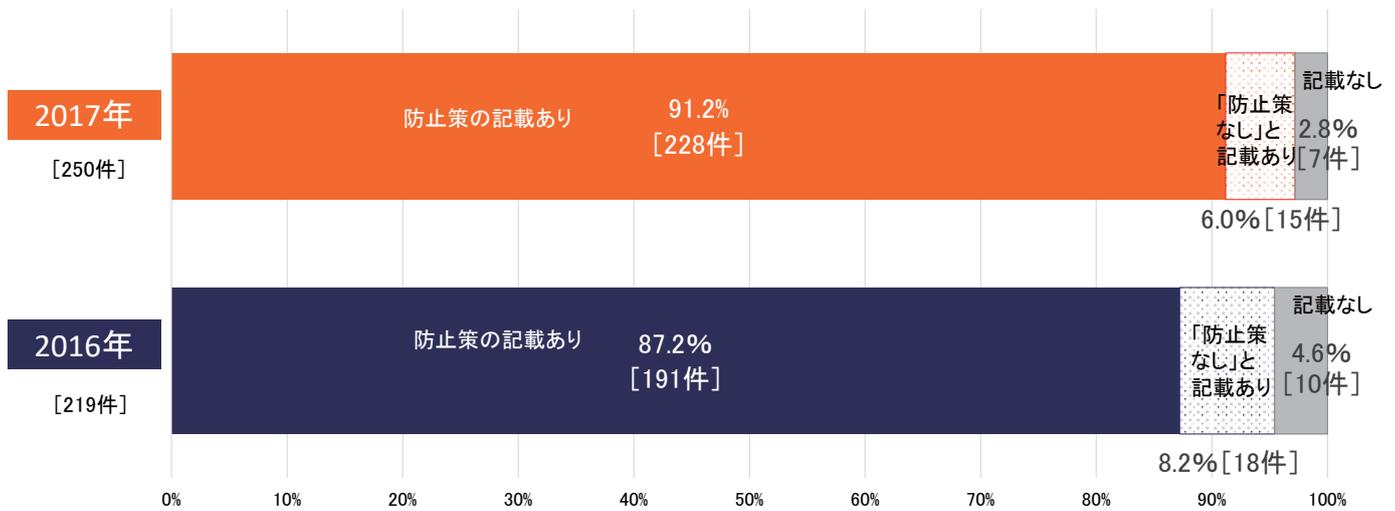
※院内調査結果報告書の記載内容及び医療機関への照会によりセンターが集計したものである。
※委員会の設置がなかったものを除いて集計している。

医療事故調査・支援センター

20

21.再発防止策の記載状況

院内調査結果報告件数
 合計 2017年(1-9月) 250件
 2016年(1-12月) 219件

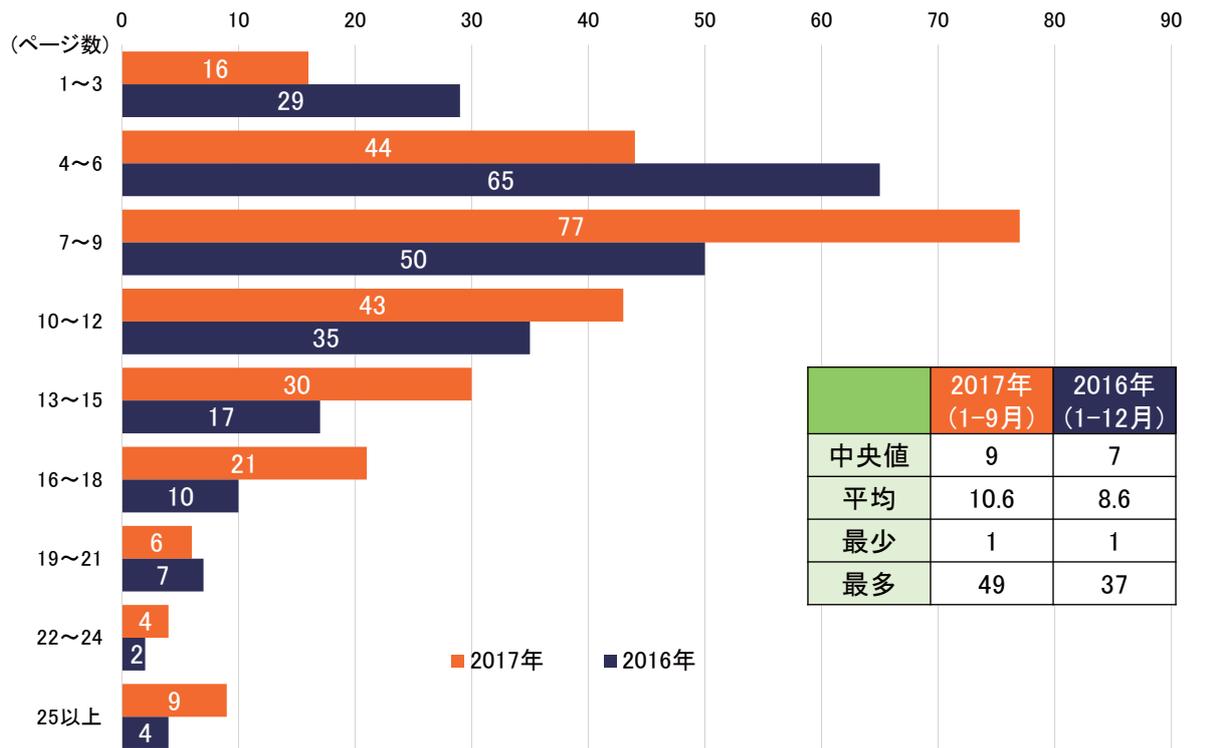


※院内調査結果報告書の記載内容及び医療機関への照会によりセンターが集計したものである。
 ※「防止策なし」と記載あり、及び記載なしには、偶発的に生じた疾患の場合等が含まれる。
 ※記載なしとは、院内調査結果報告書に再発防止策の項目がなかったものである。

医療事故調査・支援センター

22. 院内調査結果報告書のページ数

院内調査結果報告件数 合計 2017年(1-9月) 250件
 2016年(1-12月) 219件
 (単位:件数)



※院内調査結果報告書の表紙、目次、添付資料などを除いたページ数をセンターが集計したものである。

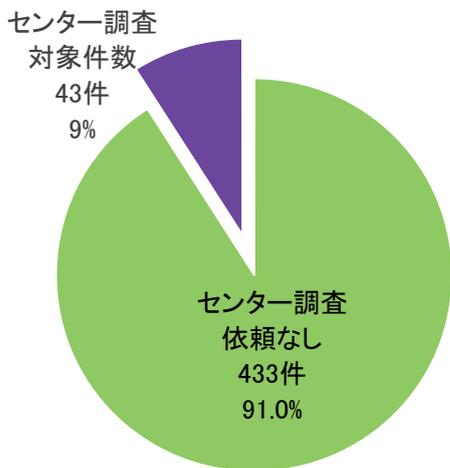
医療事故調査・支援センター

センター調査の状況

23. センター調査対象件数と依頼者の内訳

1 センター調査対象件数

院内調査結果報告件数累計 476件

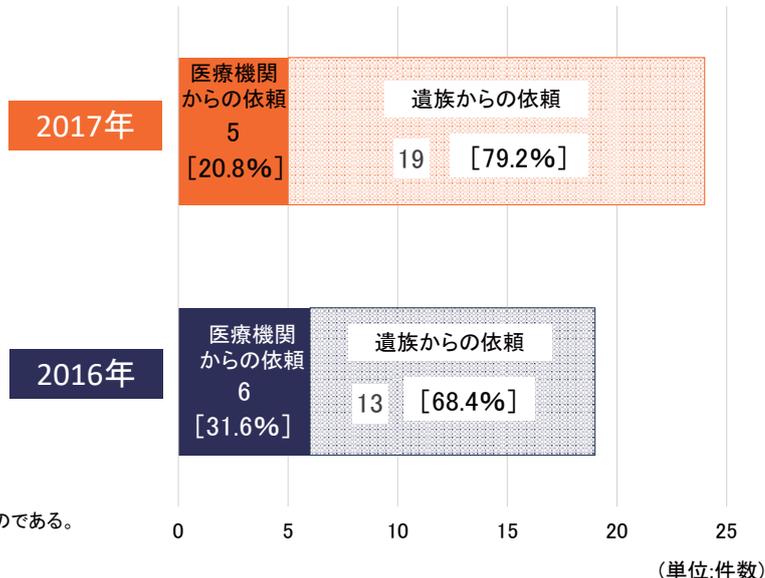


※調査対象件数は合計件数より撤回件数を差し引いたものである。

2 依頼者の内訳

合計 2017年(1-9月) 24件
2016年(1-12月) 19件
2015年(10月-12月) 0件

センター調査対象件数 累計 43件



医療事故調査・支援センター

23

24. センター調査の依頼理由

合計 2017年(1-9月) 24件
2016年(1-12月) 19件
2015年(10月-12月) 0件

センター調査対象件数 累計 43件

(単位:件数/重複計上)

依頼者	依頼理由	2017年 (1-9月)	2016年 (1-12月)	合計	
医療機関	死因が明らかでない	3	3	6	
	院内調査結果の検証をしてほしい	5	4	9	
遺族	院内調査結果に納得できない	臨床経過	9	2	11
		死因	12	7	19
		治療	11	10	21
		説明と同意	6	3	9
		再発防止策	7	4	11
		委員会構成	1	3	4
	院内調査が進まない	0	2	2	
院内調査では信用できない	0	1	1		

※依頼理由は、センター調査依頼時の情報に基づき、センターが分類、集計したものである。
※1つの事例で複数の依頼理由がある場合は、重複計上している。

医療事故調査・支援センター

24